

並列プログラミング言語XcalableMP(XMP) 規格部会について

佐藤三久

筑波大学・理研AICS

並列プログラミング言語XcalableMP(XMP) 規格部会

- 並列プログラミング言語XcalableMPとは
 - XcalableMP言語仕様検討委員会(大学、研究機関、メーカーの有志がメンバ)で、仕様を検討した並列プログラミング言語
 - 分散メモリの並列システム(PCクラスタ)を対象、PGASモデル、HPFの経験を反映
 - ベース言語C/Fortranを指示文で拡張(既存プログラムの利用が容易)
 - 現在、仕様v1.0を決定、公開中 <http://www.xcalablemp.org/>
 - 「e-サイエンス実現のためのシステム統合・連携ソフトウェアの研究開発」(代表:東大 石川裕、H23年度終了)において、筑波大を中心にレファレンス実装
- 部会の活動、計画概要
 - 部会長:佐藤三久、副部会長:岩下英俊 (富士通(株))、林 康晴(日本電気(株))
 - 1)並列プログラミング言語XcalableMPの言語仕様(v1.0以降)の検討・決定
 - 2)並列プログラミング言語XcalableMPの普及活動(講習会、ワークショップ、コンテストの開催等)
 - 3)PCクラスタ向け並列プログラミング言語の動向の調査

第1回 XMP規格部会

■ 場所・日時

- 12月27日 15:00-17:00
- 東京大学理学部7号館 2F 情報科学科214教室

■ 議題:

- 1. XMP Spec v1.0の説明
- 2. PGAS言語の動向
- 3. これからの部会の進め方について

■ 参加対象者

- 並列プログラミング言語の開発に関心のある会社、並列言語を利用に関心のあるHPC研究者および会社、並列言語・プログラミングに関する研究者

■ 仕様決定のプロセスについて(案)

- 最終的な規格決定についての投票権は正会員に限る
- 規格について検討を行う部会や技術討論会の参加者については、会員であるかどうかは問わない。

XMPプログラミング・コンテストについて

- 並列プログラミング言語XcalableMPの普及のため
- すでに、第1回目を開催

- 第2回は、PCクラスタコンソーシアム・シンポジウム@北海道(3月8、9日開催)にて、アナウンスの予定